

# 静岡交通ニュース

## 地域間幹線系統（補助対象系統）の運行結果について事業評価を実施しました。

県内の乗合バス利用者数は、人口減少や少子化やモータリゼーションの普及等による長期的な需要減に加え、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、大きく減少しました。

現在も、利用者数はピーク時の8割にとどまるなど影響が長引く中、高齢化や労働時間の厳格化によるバス運転手の不足も深刻化しています。

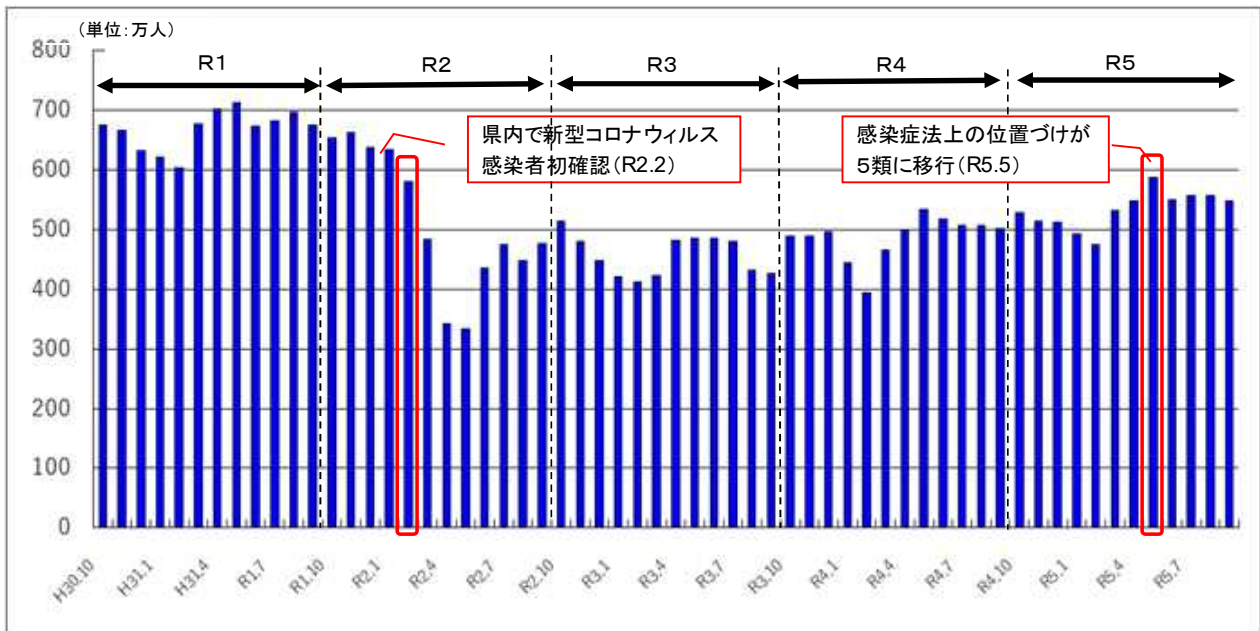
そのような中、県では、複数の市町をまたぐ広域的・幹線的で、かつ、不採算なバス路線について、国と協力して補助することで地域の皆様の日常生活に必要なバス路線の維持確保に取り組んでいます。

これらの系統は毎年度、運行結果の評価を実施しています。このたび、令和5年度（平成4年10月～令和5年9月運行分）の評価を行いましたので、その結果を公表します。

### 1 県内の乗合バス利用者数の推移（H30.10～R5.9）

## 県内の乗合バス利用者の推移

(H30.10～R5.9)



(静岡県地域交通課調査)

富国 有徳の理想郷 - しずおか  
ふじのくに



## 2 事業評価結果について

事業評価は、収支率、乗車人員等を点数化し、系統別に評価を行っています。

(具体的な評価基準は別紙参照)

### ○ 地域間幹線系統及び補助対象要件

概要	不採算(赤字)でかつ市町をまたがる広域的・幹線的な役割を果たす系統
補助対象者	一般乗合旅客自動車運送事業者(バス事業者)
補助対象要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 複数市町にまたがる系統(広域性)</li> <li>・ 1日あたりの運行回数が3回以上のもの(幹線性)</li> <li>・ 1日あたりの輸送量が15~150人のもの(幹線性)</li> </ul>
補助対象期間	10月1日 ~ 9月30日までの1年間
補助率	県1/2(国1/2)

### ○ 評価点

各項目に評価点を設定し、合計点に応じて次のとおり評価を実施しています。

評価	内容
A(52~79点)	地域間幹線系統として優れた役割を果たしている
B(26~51点)	地域間幹線系統として適した運行となっている
C(0~25点)	地域間幹線系統として改善に努力を要する

### ○ 評価結果

・ 全62系統中、A評価が37系統、B評価が25系統、C評価が0系統。

・ 全系統の平均点が52.1点であることから、全体評価は『A』。

#### 【評価状況】

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
A	37	46	34	31	24	10	16	29	37
B	24	22	31	32	36	44	40	34	25
C	0	0	0	1	0	5	2	2	0
系統数計	61	68	65	64	60	59	58	65	62
全体評価	B	A	B	B	B	B	B	B	A
Aの割合	61%	67%	52%	48%	40%	17%	28%	45%	59%

○ 系統別評価結果

事業者名	系統名	点数 (A: 52~79) (B: 26~51) (C: ~25)	評価					
			A	B	C	計		
山梨交通	1 富士宮駅・イオン・星山台・蒲原病院線	38		○		1		
秋葉バスサービス	2 秋葉線(袋井駅前～遠州森町～気多)	52	○			4		
	3 秋葉中遠線(袋井駅前～袋井市民病院～遠州森町)	67	○					
	4 秋葉中遠線(大東支所～新横須賀・新岡崎～袋井駅南口)	53	○					
	5 秋葉中遠線(横須賀車庫～新岡崎～袋井駅南口)	58	○					
	6 浜北医大三方原線	55	○					
遠州鉄道	7 磐田市立病院福田線(磐田市立病院～磐田駅～豊浜郵便局)	54	○			19		
	8 中ノ町磐田線(浜松駅～中ノ町～磐田営業所)	49		○				
	9 秋葉線(春野車庫～西鹿島駅～厚生会)	33		○				
	10 磐田天竜線(山東～新開～磐田駅)	55	○					
	11 磐田天竜線(ららぽーと経由)	46		○				
	12 掛塚さなる台線(浜松駅～掛塚～豊浜郵便局)	56	○					
	13 内野台線(内野台車庫)	54	○					
	14 内野台線(サンストリート浜北)	60	○					
	15 磐田市立病院福田線(磐田駅南口～豊浜郵便局)	46		○				
	16 引佐線	67	○					
	17 萩丘都田線	55	○					
	18 大塚ひとみヶ丘線	40		○				
	19 気賀三ヶ日線	62	○					
	20 奥山線	64	○					
	21 志都呂宇布見線(浜松駅～つるが丘入口～山崎)	49		○				
	22 志都呂宇布見線(浜松駅～堀出橋～舞阪駅)	48		○				
	23 浜名線	43		○				
	24 掛塚さなる台線(浜松駅～芳川～掛塚)	58	○					
	しずてつジャストライン	25 三保草薙線	29		○			11
		26 五十海大住線	42		○			
27 焼津岡部線		46		○				
28 藤枝吉永線		46		○				
29 島田静波線(島田駅前～静波海岸入口)		41		○				
30 島田静波線(島田市立総合医療センター～島田駅前～静波海岸入口)		48		○				
31 藤枝相良線		50		○				
32 菊川浜岡線		48		○				
33 掛川大東浜岡線(掛川駅前～浜岡営業所)		33		○				
34 掛川大東浜岡線(中東遠総合医療センター～浜岡営業所)		53	○					
35 掛川大東浜岡線(掛川駅前～大東支所)		42		○				
富士急モビリティ	36 御殿場線	61	○			4		
	37 駿河小山線	55	○					
	38 十里木線	49		○				
	39 河口湖線	64	○					
富士急バス	40 河口湖線	64	○			2		
	41 新富士線	58	○					
富士急静岡バス	42 曾比奈線	61	○			4		
	43 大淵線	60	○					
	44 大月線(吉原中央駅～富士宮駅)	60	○					
富士急シティバス	45 大月線(新富士駅～静岡県富士山世界遺産センター)	65	○			6		
	46 駿河平線	55	○					
	47 須山線(三島駅～須山)	47		○				
	48 原線	39		○				
	49 桜堤線	48		○				
	50 がんセンター線(沼津駅～がんセンター)	53	○					
	51 がんセンター線(三島駅～がんセンター)	52	○					
伊豆箱根バス	52 大場函南線	48		○		4		
	53 沼津大岡三島線	61	○					
	54 長岡伊豆三津シーパラダイス線	54	○					
	55 沼津静浦長岡線	52	○					
東海バス	56 石廊崎線	54	○			6		
	57 天城峠線	62	○					
	58 戸田線	57	○					
	59 西海岸線	52	○					
	60 バサラ峠線(下田駅～堂ヶ島)	60	○					
水窪タクシー	61 バサラ峠線(下田駅～宇久須)	66	○			1		
	62 北遠本線	33		○				
計		52.1	37	25	0	62		

目標・効果達成状況評価指標

項目	基準	評価	考え方
運行回数	事業者計画数	計画数以上 +3点 計画数未満 ±0点 (国土交通大臣が認める除外運行回数は除く)	当初予定していた運行計画どおりか否か 運休等の積算は国制度算定基準に合わせる。 ただし、国の定める除外規定以外のやむを得ない事情(開校・閉校日等)について備考欄に記載。
収支率	実績収支率	~29% +0点 30~34%+2点 35~39%+4点 40~44%+6点 45~49%+8点 50~54%+10点 55%~ +12点	運行実績に応じて段階的に評価 ただし、旧国庫基準では、55%を満たすことで補助対象となっていたことを踏まえ、55%を満したものを満点とする。
乗車人員	計画人員と 運行実績による比較	計画数+5%+6点 計画数±5%以内+3点 計画数-5%未満±0点	
ネットワーク構成	結節系統数 (H23年度分 以降の状態に記載)	既存・新規フィーダー系統 数問わず 1系統につき2点 限度+20点	新規フィーダー系統の新設によるネットワークの拡充を重視 地域差の拡大防止のため点数に上限
広域トリップ状況	市町跨ぎの移動割合 (H13.3.31 現在の市町) (運行実績による)	~4% ±0点 5~9% +5点 10~14% +10点 15~19% +15点 20%~ +20点	運行実績に応じて段階的に評価 ただしH22国勢調査に基づく本県の従業地・通学地別人口の割合(他市区町村20%)を満点
公共施設・拠点施設 アクセス状況	実施設数 (バス停から半径500m以内に存在する 学校(小・中・高・大・専門) 病院(主なもの) 拠点商業施設(主なもの) その他(官公庁・駅等))	評価せず	当該系統の維持による効果として考え、列挙に留める
増収策	事業者計画による (事業者単位で記載)	新規取組+10点 計画どおり+5点 特になし±0点	新たな取組を重視
費用削減策(1)	事業者計画による (事業者単位で記載)	新規取組+10点 計画どおり+5点 特になし±0点	新たな取組を重視
費用削減策(2)	補助対象年度の前年度の地域 キロ当たり経常費用 単価	単価以上±0点 単価-5%+3点 単価-10%+6点 単価-15%+9点 単価-20%超+12点	経営努力としての経費削減策について、実態努力も加味

静岡県交通基盤部都市局地域交通課

TEL 054-221-3194 FAX 054-221-2673 MAIL koutu@pref.shizuoka.lg.jp

~ご意見・ご要望(地域のニュースも大歓迎)をメールでお寄せください。